

●平成23年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について

一般会計歳入歳出

◎委員 市税の収納率は、ここ3年間、95%前後で推移しているが収納率が上がらない要因は何か。

また、岡山県市町村税整理組合へ加入している効果はどうか。

◆執行部 5%の収入未済額の要因については、長引く不況や少子高齢化の進展など社会情勢によるものと考えられる。

また、税整理組合への加入効果としては、平成23年度では、市税と国保税を合わせて808万円程度の徴収がされており、一定の成果は上がっていると考えている。

◎委員 納税組合制度が今年度から廃止になったが、その対応は講じられているのか。

◆執行部 口座振替の推進や職員で構成する、収納率向上

推進本部による一斉徴収等を実施し、滞納の減少に努めている。

収率向上に努めていきたい。

◎委員 文化センター費の文化交流館中ホール及び総合文化会館大ホールの業務委託料について、規模の違う施設に同額の委託料が支払われていることについて説明を求めます。

◆執行部 委託業務内容は専門性が求められるもので、365日24時間対応を想定している。また、中ホールも大ホールも、ほぼ同じ利用日数がある。

◎委員 簡易水道の中には、有収率が50%台のところがあるが、その原因と今度の対応はどうか。

◆執行部 広瀬簡水の有収率が53.8%となっているが、昨年度漏水調査を実施し、修繕を行ったことにより8.5%改善しているものの依然として低い数字である。今後も漏水調査を行い、有

討論では、一般会計の中で、「ゆ・ら・ら」、「吉備国際大学」などに関する経費が支出されていると、反対するとの意見がありました。

また、予算執行において、今後不適切な事務処理が行われないよう組織全体で対応に努められたらという意見や、市民への公平性から収入未済額の解消に努められたらといった意見がありました。

9月定例議会・一般質問の概要 市政のここが聞きたい!

一般質問

9月定例議会では、8月29日、30日、31日の3日間にわたり、13名の議員がそれぞれの視点・観点から一般質問を行いました。掲載している各議員の記事は、質問者自らが作成したものです。

発言順	議員名	質問事項
1	小林重樹	●玉川地区の開発について ●高齢者への外出支援について ●定住対策と商業振興について
2	内田大治	●災害情報通信計画について
3	妹尾直言	●近藤市政の4年間について ●災害に対する備えについて ●市職員の職務意識について ●行政手続きについて ●定住施策について
4	田中広二	●市長の任期中を回想し問う ●都市計画の理念を問う ●基金の取り扱いを問う
5	宮田好夫	●自主防災組織の強化について ●災害時要援護者について ●災害時の情報伝達手段について
6	川上博司	●消費増税と地方財政について ●いじめ問題について ●学校給食の向上について
7	倉野嗣雄	●災害時の対応について ●定年退職者の雇用促進について
8	森田伸一	●観光及び都市住民の呼び込みによる地域活力の向上について ●指定管理施設のセキュリティ等について
9	田島肇	●高梁駅前周辺整備について ●災害復旧について ●本庁機能と地域局の位置づけについて
10	宮田公人	●不登校対策について ●行政におけるfacebookの活用について ●川上中学校改築について ●4年間の市政を振り返って ●2012年度中学校1年生学力テストの結果について ●市立図書館の改築について
11	難波英夫	●7月豪雨災害対策について ●サルの被害防止対策について ●高梁市地域防災計画の見直しについて ●若者定住促進に関する市民要望について ●過小規模校の施設管理について
12	三上孝子	●消費税増税について ●介護保険について ●学校給食費について ●防災対策について
13	植田二郎	●豪雨災害時の諸対策について

たかはし家の家計簿

【収入】

- 基本給 96万5千円
(市税などの自主財源)
- 諸手当 318万円
(交付税・国・県支出金)
- 借入金64万5千円
(市債)
- その他 21万円
(繰越金・繰入金・寄付金)

【支出】

- 食費 88万円 (人件費)
- 医療費 45万円 (扶助費)
- ローン返済 84万円 (公債費)
- 光熱費 58万円 (物件費)
- 仕送り 111万円 (繰出金・補助費)
- 修繕・購入費 69万円 (普通建設事業など)
- 友人への貸付 5万円 (投資出資貸付金)
- 預金 40万円 (積立金)



高梁市の平成23年度決算を年収500万円の家計に置き換えると上記になり、収入は平成22年度に比べ8万円増で支出も7万円増となりました。

